# NY マーケットレポート（2021 年 11 月 3 日）

## 2021年 11月3日（水）

| アジア主要株価指数 | 終値 | 前日比 | 年初来% |
|---|---|---|---|
| 日経平均 | 休場 | | #VALUE! |
| ハンセン指数 | 25,024.75 | -74.92 | -8.10% |
| 上海総合 | 3,498.54 | -7.09 | 0.73% |
| 韓国総合 | 2,975.71 | -37.78 | 3.56% |
| 豪ASX200 | 7,392.73 | +68.41 | 12.23% |
| シンガポールST | 3,219.69 | -12.68 | 13.22% |
| インドSENSEX | 59,771.92 | -257.14 | 25.17% |

| 外国為替 | 終値 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|
| USD/JPY | 114.00 | 114.22 | 113.72 |
| EUR/JPY | 132.37 | 132.41 | 131.75 |
| GBP/JPY | 156.06 | 156.06 | 154.96 |
| AUD/JPY | 84.97 | 84.98 | 84.50 |
| EUR/USD | 1.1612 | 1.1617 | 1.1563 |
| BRL/JPY | 20.248 | 20.276 | 19.859 |
| RUB/JPY | 1.585 | 1.594 | 1.574 |

| 欧州主要株価指数 | 終値 | 前日比 | 年初来% |
|---|---|---|---|
| 英FT100 | 7,248.89 | -25.92 | 12.20% |
| 仏CAC40 | 6,950.65 | +23.62 | 25.21% |
| 独DAX | 15,959.98 | +5.53 | 16.34% |
| スペインIBX35 | 9,030.80 | -74.90 | 11.85% |
| イタリアFTSE MIB | 27,377.87 | +188.24 | 23.14% |
| トルコ・イスタンブール100 | 1,547.03 | +13.98 | 4.76% |
| ロシアRTS | 1,826.65 | -24.18 | 31.65% |
| 南ア全株指数 | 68,587.27 | +805.07 | 15.45% |

| コモディティー | 終値 | 前日比 | 年初来% |
|---|---|---|---|
| NY GOLD | 1,763.90 | -25.50 | -7.14% |
| NY 原油 | 80.86 | -3.05 | 66.28% |
| CBOTコーン | 564.00 | -9.00 | 16.71% |
| CRB指数 | 235.79 | -3.415 | 40.52% |
| ドル指数先物 | 93.864 | -0.226 | 4.37% |
| VIX指数 | 15.10 | -0.93 | -33.63% |

| 米主要株価指数 | 終値 | 前日比 | 年初来% |
|---|---|---|---|
| 米ダウ平均 | 36,157.58 | +104.95 | 18.14% |
| S&P500 | 4,660.57 | +29.92 | 24.08% |
| NASDAQ | 15,811.59 | +161.99 | 22.68% |
| **南北米主要株価指数** | **終値** | **前日比** | **年初来%** |
| カナダ・トロント総合 | 21,265.10 | +95.09 | 21.98% |
| メキシコ・ボルサ指数 | 51,876.81 | +223.55 | 17.72% |
| ブラジル・ボベスパ指数 | 105,616.90 | +66.00 | -11.26% |

＊一部暫定値

| Crypto Currency | 本 日 | 前 日 |
|---|---|---|
| CME Bitcoin(先物・期近) | 63075 | 63350 |
| Ripple(XRP)【BSTP】 | 1.203 | 1.125 |
| Ethereum 【BSTP】 | 4619.64 | 4543.61 |
| Bitcoin Cash | 612.24 | 599.80 |

| オセアニア国債利回り | 本 日 | 前 日 |
|---|---|---|
| オーストラリア10年債 | 1.857% | 1.900% |
| ニュージーランド10年債 | 2.625% | 2.602% |
| **日本国債利回り** | | |
| 2年債 | 休場 | -0.104% |
| 10年債 | 休場 | 0.071% |
| 30年債 | 休場 | 0.674% |

| 欧州国債利回り | 本 日 | 前 日 |
|---|---|---|
| ドイツ10年債 | -0.168% | -0.167% |
| 英国 10年債 | 1.075% | 1.038% |
| フランス 10年債 | 0.180% | 0.189% |
| イタリア 10年債 | 1.050% | 1.084% |
| スペイン 10年債 | 0.520% | 0.531% |
| **米国債利回り** | | |
| 2年債 | 0.466% | 0.448% |
| 10年債 | 1.603% | 1.547% |
| 30年債 | 2.020% | 1.958% |

### 11/4 経済指標スケジュール

09:00 【ニュージーランド】10月ANZ商品価格指数
09:30 【オーストラリア】3Q小売売上高[インフレ調整]
09:30 【オーストラリア】9月貿易収支
15:45 【スイス】4Q SECO消費者信頼感指数
16:00 【ドイツ】9月製造業受注
17:50 【フランス】10月非製造業PMI
17:55 【ドイツ】10月非製造業PMI
18:00 【欧州】10月非製造業PMI
18:00 【ノルウェー】政策金利
18:30 【英国】10月建設業PMI
19:00 【欧州】9月生産者物価指数
20:30 【米国】10月チャレンジャー人員削減数
21:00 【英国】政策金利
21:00 【英国】11月議事録
21:00 【英国】11月四半期インフレ報告
21:30 【米国】新規失業保険申請件数
21:30 【米国】失業保険継続受給者数
21:30 【米国】3Q非農業部門労働生産性
21:30 【米国】9月貿易収支
21:30 【カナダ】9月国際商品貿易

### 11/4 主要会議・講演・その他予定

・ベイリーBOE総裁 記者会見
・ラガルドECB総裁 講演

米第3四半期決算～モデルナ、バイアコム

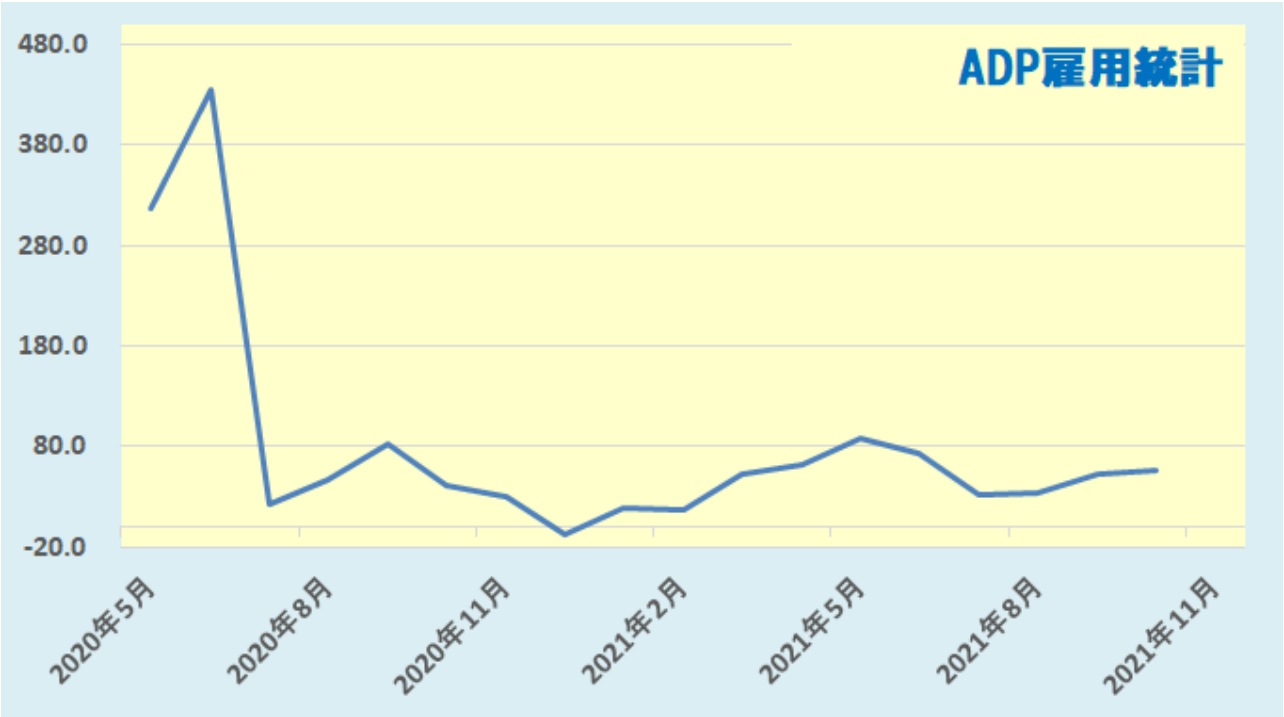
出所：SBILM

## NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

### 米国の主要な経済指標の結果

**10 月 ADP 雇用統計　57.1 万人（予想　40.0 万人・前回　56.8 万人⇒52.3 万人）**

10 月の米 ADP 雇用統計では、雇用者数の伸びが 2 ヵ月連続で拡大し、4 ヵ月ぶりの高い伸びとなった。求人件数が過去最多付近にあることで、採用状況が改善しつつあることが示された。サービス部門では+45.8 万人と 6 月以来の大きな伸びとなり、娯楽・ホスピタリティーの分野が特に拡大した。また、財生産部門は+11.3 万人となり、建設業と製造業の雇用がともに 2020 年 9 月以来最大の伸びとなった。




データを基に SBILM が作成

**10 月 ISM 非製造業景況指数　66.7（予想　62.0・前回　61.9）**

10 月の米 ISM 非製造業景況指数は、前月から 4.8 ポイント上昇し、過去最高となった。景況指数が 69.8（前月 62.3）、仕入価格が 82.9（77.5）、新規受注が 69.7（63.5）といずれも前月から上昇したものの、在庫は 42.2（46.1）、雇用は 51.6（53.0）と低下した。10 月は 18 業種で景況拡大を報告した。

データを基に SBILM が作成

## FOMC 声明

・FF 金利誘導目標を 0.00%－0.25%で維持

・11 月にテーパリング開始、月額 150 億ドル購入縮小

・インフレは一過性とみられる要因

・テーパリングのペースは適切に調整する用意

・11 月中に米国債 700 億ドル、MBS350 億ドル購入へ

・12 月に米国債 600 億ドル、MBS300 億ドル購入へ

## パウエルＦＲＢ議長の会見での主な発言

・供給制約やボトルネックが経済活動を抑制

・供給制約は想定より長期間続いている

・インフレが目標上回れば手段を講じる

・FOMC の焦点はテーパリングであり、利上げでない

・「一過性」とは恒久的な物価上昇ではないことを意味

・GDP の伸びは著しく鈍化している

・まだ利上げのタイミングではない

・FRB は利上げに関して忍耐強くいることができる

## ダウ平均、S&P500 は 5 営業日続伸、ナスダックは 8 営業日続伸

米株式市場では､FOMC を控えてテーパリング開始が表明されるとの見方から､早期の利上げへの思惑もあり、主要株価指数は序盤から上値の重い動きとなった。その後、FOMC でテーパリング開始が表明されたものの、パウエル FRB 議長が利上げに対して慎重な見方を示したことから、利上げには時間がかかるとの見方が広がり、主要株価指数は堅調な動きとなり、過去最高値を 4 営業日連続で更新した。ダウ平均株価は序盤から上値の重い動きとなり、一時前日比 160 ドル安まで下落した。FOMC 後に買いが優勢となり、104.95 ドル高で終了し、5 営業日続伸となった。一方、ハイテク株中心のナスダックは、161.99 ポイント高で終了し、8 営業日続伸となった。

データを基に SBILM が作成

| セクター別変動率(ダウ平均) | | |
|---|---|---|
| | セクター | 変動率 |
| 1 | 消費財 | 1.07% |
| 2 | 素材 | 0.99% |
| 3 | ヘルスケア | 0.90% |
| 4 | 消費者サービス | 0.85% |
| 5 | テクノロジー | 0.39% |

| 個別の変動率(ダウ平均銘柄) | | |
|---|---|---|
| | 銘柄 | 変動率 |
| 1 | ウォルグリーンBA | 3.10% |
| 2 | ナイキ | 2.78% |
| 3 | アムジェン | 1.81% |
| 4 | ユナイテッドH | 1.17% |
| 5 | インテル | 1.06% |

データを基に SBILM が作成

## ドルは主要通貨に対してやや上値の重い動き

NY 市場では、序盤に発表された ADP 雇用統計が 2 ヵ月連続で伸び幅が拡大したことや、10 月の米 ISM 非製造業景況指数が過去最高を記録したことから、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。さらに、FOMC を控えてテーパリングの開始が表明されるとの見方もドルの押し上げに寄与した。FOMC では予想通りテーパリング開始が発表されたものの、パウエル FRB 議長が会見で「まだ利上げのタイミングではない」との見方を示し、利上げに慎重な姿勢を示したことから、ドルは伸び悩み、ドル/円は 114.22 までの上昇に留まった。一方、FRB 議長の発言を受けて利上げ期待が後退したとの見方が広がり、米主要株価指数が堅調な動きとなったことや、対ドルで上昇したことから、ユーロ/円やポンド/円などのクロス円は堅調な動きとなった。

出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社
お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。